▲子どもたちを地域で協力し合って見守る「いずみ見守り隊」が発足【写真左下】いずみ見守り隊のロゴステッカー

地域の話題

泉校区「心豊かに住み続けたい」このまちで

子どもたちの笑顔を守る「いずみ見守り隊」と伝統文化である「泉音頭」の発展的継承のための取り組みについて泉校区コミュニティ協議会からお便りが届きました。

地域発

泉校区では、「安心安全でより住みやすいまちづくり」を目指し、さまざまな活動を行っています。また、泉の文化・伝統を守り、発展させるため、伝統文化である「泉音頭」を盛り上げています。

いずみ見守り隊

「安全・安心」のまちづくりの一環として、子どもたちを地域で協力し合って見守る「いずみ見守り隊」が、今年の10月1日に発足しました。

地域の協力者たちが、日常生活の中で何かをしながら、子どもたちを見守ります。例えば、

- 散歩しながら
- 農作業をしながら
- 門先で挨拶しながら
- 運転、買い物に出かけながら　など

「愛LOVE泉」を合言葉に、小中学生の登下校時はもちろん、それ以外の日常生活時に、外に出て見守ったり、声をかけたり、誰もが気楽に参加できる無理のない活動をしています。青い帽子にチョッキ、車両にはステッカーを貼って、子どもたちを見守り、応援しています。地域の皆さん、隊に参加して子どもたちの笑顔を守りませんか。

引き継いでいきたい泉音頭

泉校区には、盆踊りを中心に踊られていた「泉音頭」があり、脈々と引き継がれています。泉音頭の歌詞には、**「泉が池」「伊勢まいり」「いも切りぼし」「七つ山」「鸚鵡石」**といった校区の史跡、名所、風物詩などがうたわれています。この文化を守り発展させ、次世代まで引き継ぐためにも、より多くの皆さんに親しんでいただき、盛り上げていこうと、昨年度、泉音頭の法被とうちわを作成しました。

今年は、宝くじの助成金により、太鼓二個の寄付を受け、校区盆踊り大会でお披露目されました。新しい太鼓の音色に、踊り手は何重にも輪ができ、盆踊り大会は大賑わいでした。

校区運動会では、応援団が太鼓を使い、力いっぱい競技する子どもたちにエールを送りました。また、子どもたちを中心に泉音頭も踊られました。

今後も校区盆踊り大会・校区運動会・市民館まつりなどで太鼓を活用して踊り、「泉音頭」を私たち「泉」の文化のシンボルにしていきたいと思います。

●みんなで踊った運動会